

慶應義塾大学商学部・北京大学ビジネススクール (Guanghua School of Management) ダブルディグリー・プログラム

2024年8月派遣生の募集

慶應義塾大学商学部は北京大学・光華管理学院 (Guanghua School of Management、以下 Guanghua) 学部教育プログラムとのダブルディグリー・プログラムを2020年度から開始しました。北京大学は中国におけるトップスクールであり、そのビジネススクールである Guanghua も世界レベルの水準となっています。

本プログラムは、慶應義塾大学の商学部生(3年生)が Guanghua に学部生として派遣され、2年間学ぶことで、慶應義塾大学と Guanghua の両方から学位を取得できるものです。

これは Guanghua が、世界各国のトップクラスのビジネス関連大学と進めているプログラムの一環であり、北京大学や各国から選抜された学生との交流を深めることができる貴重な機会です。また、留学中の学費や寮費が Guanghua から支給されることも特徴です。

みなさんの国際的な視野と将来の可能性を大きく広げるこのプログラムへの応募を、お待ちしております。

I. プログラムについて

慶應義塾大学商学部から派遣されるダブルディグリー・プログラム学生は、商学部から学位を得るための条件を満たすことに加え、以下の条件を満たすことで、Guanghua から学位を取得できます(最短で商学部での2年半 + Guanghua での2年間 + 商学部での半年の合計5年間)。

- | |
|--|
| 1. Guanghua において、同校のダブルディグリー・プログラムで指定された科目を履修し、2年間で60単位(慶應での80単位程度に相当、但し留学後の単位認定は30単位まで)を取得する。 |
| 2. Guanghua において、卒業論文を執筆し、提出する。 |
| 3. 商学部において Guanghua のダブルディグリー・プログラム取得に必要な科目、単位を取得する。 |

Guanghua での授業は基本的に英語で行われます。ただし、Business Chinese(2学期)を履修する必要があります(日吉での中国語履修を前提としません)。Guanghua の学位は、Bachelor of Management with a speciality in Business Administration です。

II. 応募資格

応募者は以下の条件を満たす必要があります。

- | |
|---|
| 1. 2024年度に慶應義塾大学商学部の第3学年(ないし第4学年)に在籍予定の者。 |
| 2. IELTS 6.5以上(ただし Reading や Speaking などの個々のセクションのいずれかが6.0を下回ってはならない)もしくは TOEFL iBT 90以上。 |
| 3. 2023年度春学期までの累積 GPA2.7以上(2023年9月5日以降成績表で確認のこと)。 |
| 4. 中国(P.R China)のpassport holder でないこと(中国の大学入学規定による)。 |

III. 派遣人数

商学部からの推薦枠は10名(一次選考)。最終的に Guanghua に派遣されるのは5名(二次選考)。

IV. 応募・選考スケジュール (学事日程によっては変更の可能性があります)

応募受付開始日: 2023年9月6日(水)

同 締切日時: 2023年9月15日(金) 午後4時45分

書類選考結果発表: 2023年9月29日(金)

一次選考(商学部)面接: 2023年10月3日(火) 昼休みとその前後の時間帯

一次選考(商学部)合格発表: 2023年10月6日(金)

二次選考(北京大学)面接: 2023年11月予定

(日吉もしくは三田キャンパス。遠隔インタビューの可能性あり。)

V. 出願書類等

下記の書類を提出してください(1~7については必須、英語で記述。8については任意、日本語で可)。

1. 履歴書 (CV/Resume) (1部)	A4サイズ。書式およびページ数は自由。英語で作成したもの。 下記の点をはじめに明示すること。 氏名、メールアドレス、電話番号、(所有している場合のみ)パスポート発行国(II. 応募資格、4の確認のため)
2. 成績表 (Grade Report) (1部)	2023年9月5日以降に keio.jp にて閲覧可能となる商学部の成績表。成績にDが1つでもある場合、その理由書(supplemental document)を英語で作成し提出してください。具体的には、以下の内容を書くように。If you've received a "D" grade because you dropped a course, you can explain that in the supplementary document. If you've received a "D" because of poor academic performance, you can explain why you performed poorly and why we should not consider the grade indicative of your future performance.
3. 語学試験の成績証明書(1部)	IELTS もしくは TOEFL iBT の成績証明書。 (TOEIC、英検など、これら以外の英語スコアは認められません。) 原本を提出のこと。提出期限に間に合わない場合にはコピーでも可(面接時に原本持参)
4. Essay 1(1部)	Personal Statement. 500 words 以内。
5. Essay 2(1部)	下記のいずれかに対する回答。500 words 以内。 Option A: What characteristics do you think are essential to global leadership in today's world and why? Option B: In what ways do you anticipate that understanding China will help you accomplish your personal and professional goals?
6. 推薦書 1(1部)	A letter focused on academic ability and potential, coming from someone such as a current or former professor. (署名入りの原本)
7. 推薦書 2(1部)	A letter focused on the personal characteristics and leadership potential as described in your application materials. People responsible for coordinating programs or activities in which students are involved may be good sources for recommendations. (署名入りの原本)
8. 面接時間に関する要望(任意、1部、日本語で可)	一次選考(商学部)面接はIV. の期日に行う予定です。昼休みとその前後(11:30-13:30)で都合が悪い時間帯があれば申告して下さい。

VI. 応募方法

上記の書類を学生部商学部担当(日吉、三田いずれでも可)まで提出してください。また、二次選考(北京大学)面接前に、GuanghuaのApplication ホームページからVに記載した内容(1から8、成績にDがある場合は理由書を含む)をアップロードしてもらいますので、すべてのファイルはpdfにして手元に保管しておいてください。尚、2の成績表については、成績表ではなく、2023年9月22日以降発行可能となる成績証明書(英語)を発行の上、アップロードしてください。

VII. 注意

留学中はGuanghuaから授業料、寮費などが支給されますが、留学中の成績が一定の基準を満たさなかった場合は、退学となり、それまでの学費を支払う必要があります(4万元×在籍学期数。留学中は商学部には在籍料のみ支払い)。二次選考合格者は、3年生春学期に商学部にて指定された科目を履修する必要があります。合格者は、原則として辞退を認めませんので、よく考えて出願して下さい。

VIII. プログラム概要・問い合わせ先

- ・北京大学・光華管理学院・学部生プログラムについて
<https://en.gsm.pku.edu.cn/undergraduate>
- ・慶応義塾大学塾生サイト

<https://www.students.keio.ac.jp/mt/fbc/class/program/fbc-beijingdd.html>

(問い合わせ先) 慶應義塾大学 三田学生部 商学部・商学研究科担当

メールアドレス : mita-gakuji-sho@adst.keio.ac.jp